

会員楽しみの「懇親ゴルフコンペ」開催!



電機連合

日本電気硝子労組磊友会 (OB会)

事務局長 辻川 博

【久しぶりのゴルフコンペ】

日本電気硝子労組磊友会は、1979年9月29日結成され、発足しました。結成当時の会員数は僅か102名でしたが、今や180名の組織となっています。

現在、磊友会は組織的、活動面からも大きな岐路に立っています。会員の高齢

化や退職会員が半数を占め、現役会員の繁忙感とも相俟って、参加者の減少と固定化による活動の沈静化が顕著となってきています。

いわば、今日の組織実態に見合った活動の推進はもとより、多数を占める不参加会員に対する本会の魅力づくりが、改めて問われてきています。

30年の歩みを振り返りつつ、今後は「懇親」「交流」もさることながら、「共済」事業重視に転換を図ると共に、新たに「健康」を付加する中で生涯福祉の充実を第一義にして、新たな活動の一步を踏み出します。

こうした現状を踏まえながらも、会員が楽しみにしている懇親ゴルフコンペを2012年5月18日(金)名神竜王カントリー倶楽部で開催しました。当日は天候にも恵まれ、名物ホールである18番で池ポチャをする会員が4人に二人はいる等、悪戦苦闘しましたが、楽しい一日を過ごし、懇親を図ってきました。

連合滋賀 高退協
2012年滋賀県高齢者集会
開催日決定!
2012年10月13日(土)
 * 詳細は別途連絡

りりしん、滋賀

第37号 2012.6.25
 発行所:連合滋賀 高退協
 発行責任者:吉川 浩次
 編集責任者:山崎 長榮
 大津市松本2丁目10-6
 TEL 077-523-0500
 FAX 077-523-5600

日本高齢・退職者団体連合 第16回定期総会を招請!

退職者連合は2012年5月22日、連合会館において第5回幹事会を開き、7月に開催する第16回定期総会のスローガンを確認し、中央退職者組織及び地方退職者組織に対して5月8日付けで総会の招請を行ったことを了承した。また、役員選考委員会の設置も承認された。

スローガンについては、国会情勢との関係で一部の内容に変更がでる場合もある。最終的には、6月12日の第6回幹事会で決定される。

スローガン

- 《メイン》 安心・信頼の社会保障制度を確立しよう!
- 《サブ》
1. 新たな医療制度を早期に実現し、後期高齢者医療制度を廃止しよう!
 2. 年金天引きに反対し、年金課税を充実させよう!
 3. 「介護難民」をなくし、介護保険制度を充実させよう!
 4. 組織の強化拡大をはかり、高齢者運動を前進させよ!
 5. 憲法を精神を生かし、世界平和の実現をめざそう!
 6. 大震災、原発事故を乗り越え、早く元の生活を取り戻そう!
 7. エネルギー政策を抜本的に見直そう!

【日時】: 2012年7月12日(木)

【議題】: ①運動方針

【場所】: 連合会館(旧総評会館)

②予算 など

2012年度 組織実態調査を実施
 会員総数76万9,686名 前回(2010年)よりも246名減少

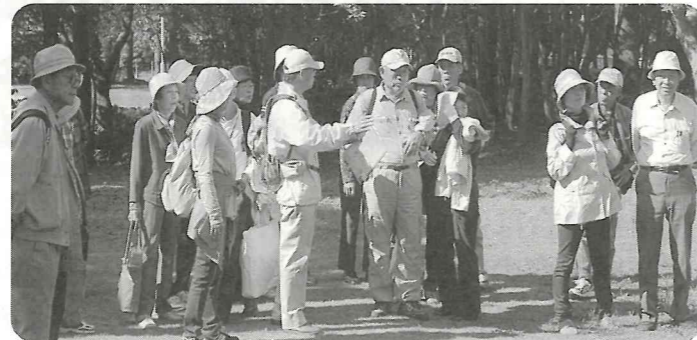
退職者連合は、組織実態調査を中央退職者組織と地方退職者組織を対象に2年ごとに行っている。

今年度は2012年3月から4月に実施をし、集計結果は76万9,686名となり、前回(2010年)の調査と比較すると246名減員との報告と共に、組織拡大活動の強化について提起された。

近プロ高退会 2012ハイキング開催日決定!

連合滋賀高退協は、2012年5月6日(水)に2012連合滋賀高退協第1回幹事会を開催し、近プロ高退会2012ハイキング「古都奈良・名所社寺めぐり」に関する協議を行い、日程等の確認を行った。

今年度のハイキング参加についても、昨年度(2011年10月26日(水)開催)の2011「仁徳陵と古墳群めぐりハイキング」(大阪府堺市大仙公園)に対して滋賀から80歳以上の4名を含む73名で参加し、2府4県の参加者合計は1,240名と大変多く大規模な行事となっている実績を踏まえ、連合滋賀高退協としても昨年度同様の規模での参加で、交通手段等の諸準備を行っていくことが確認された。別途要請を行うので積極的な取り組みと参加をお願いする。



【昨年(2011年)の様子】

近プロ高退協ハイキング 古都奈良・名所社寺めぐり

日時：2012年10月30日(火)
場所：奈良公園

連合滋賀 高退協 第5回グラウンドゴルフ開催日決定! 実行委員会も立ち上げ!

日時：2012年9月26日(水)
場所：竜王町総合運動公園
ドラゴンハット



昨年(2011年)の様子

【実行委員会メンバー】

- 田中 康雄氏
(UIゼンセンシニア友の会滋賀県支部)
- 島本 一男氏
(NTT退職者の会滋賀県支部協議会)
- 田淵 博志氏
(ダイハツ阜月会滋賀支部)
- 西澤 達夫氏
(自治労滋賀県本部自治体退職者会)
- 村西 裕治氏
(全印刷局労働組合退職者の会彦根支部)
- 杉田 公太郎氏
(連合滋賀)

いまいま 元気に活動中

滋賀通友会は、県内5支部410名の会員です。旧全通信労働組合の退職者で、結成しており、今年で42年目を迎えます。60年代・70年代・80年代の旧郵政省時代の当局のてこ入れによる長年にわたる組織分裂の戦い、組織内の国会議員の選挙闘争・反マル生闘争・スト権スト等「権利の全通」と呼ばれた昔話に花が咲きます。上部組織は、近畿地方連絡会、東京に支部として全国協議会がおかれており、会員数は55,000名になっております。

各支部の活動は幹事(旧市町村からの選出)の通友会会報の配布(年6回)とレク活動を行い、連合滋賀近畿ブロックの行事にも積極的に参加しています。

通友会滋賀としては

1. 5支部持ち回りグラウンドゴルフ大会を開催
2. 5支部の支部間交流を兼ねた日帰り旅行の実施
3. 政治・経済・体力づくり等の学習会の開催
4. 女性会員を対象に親睦会等の開催
5. 核兵器廃絶を求め、広島・長崎平和集会のキャンペーン活動と集会への参加

郵政退職者会滋賀通友会
会長 山本 十三

6. その他自然災害に対する支援カンパ活動(昨年は東日本大震災・近畿南部の台風災害)
7. 各支部での独自行事の開催等
特に1から4迄は必ず実施しています。

今年度は新企画として5月15日から16日に「国会見学バスツアー」を日本郵政グループ労組の役員を含め、40名の参加で行いました。

三日月大造事務所に大変お世話になり、総務大臣室では、川端大臣と面会。

郵政見直し法案採決迄の苦勞話しを聞き、一大臣の椅子に座りチャッカリ写真撮影会を開催。次に文部科学省の奥村副大臣室を見学、その後国会議事堂を見学、その後議員会館で昼食。食堂にはお忙しい中を奥村副大臣・三日月衆議員・林参議員・徳永参議員・田島衆議員秘書(田島衆議員は所用のため不在)の歓迎の挨拶を受け民主党政権を肌で感じ、参加者一同満面笑顔で成功裡に終える事が出来ました。

以上活動の報告としますが、会の課題は、高齢化で若返りを目指し、団塊の世代・女性会員・退職前50歳後半の現職組合員と一体となった活動を心がけ組織拡大に取り組んでいます。

